

経営協議会シリーズ1

経営協議会で安全対策について迫る!!

新幹線地本は、4月11日に新幹線鉄道事業本部と「平成26年度新幹線鉄道事業本部実行計画」について経営協議会を開催しました。

経協では、会社側より基本方針などの説明を受けた後組合側から基本的な質問をし、議論を進めました。

組合側からは、①安全について②労働条件について③労働環境について④労使関係についての四つの柱で会社の基本姿勢を質しました。

自然災害に対する備えを万全に!

安全対策については、3.11東日本大震災の教訓を踏まえて震災対策や自然災害に備えてのマニュアルの整備や異常時訓練などについて議論をしました。

- 新幹線乗務員に関するマニュアルの拡充を
 - ・テラスにより停車した列車の安全地帯への移動の明確化
 - ・乗客の避難誘導のマニュアルの整備を
- 駅係員のマニュアルの拡充を
 - ・災害時の乗客避難誘導を明確に
 - ・体の不自由な方の迅速な避難を
- 異常時訓練の充実を
 - ・駅などの乗客避難のための訓練を
 - ・定期的な訓練の実施を

会社は、新幹線については南海トラフ地震の予測を見ても新幹線構造物にはかからないとして、津波対策マニュアルの予定はないとしています。

また、非常時に指令との連絡が付かない場合など、現場判断が優先することを確認しました。